



# 西牧野小だより

冬休み  
10号

枚方市立西牧野小学校通信

Tel 050-7102-9116

Fax 072-851-0035

令和6年12月24日

校長 青木 智充

## 今年を振り返り 新年の目標を！



### 冬休み

冬至を迎え、昼が最も短くなる時節です。師走も年の瀬となり、令和6年も残すところあとわずかとなりました。

冬休みは約2週間と短いですが、クリスマスや年末の大掃除等の行事、新しい年を迎え、お正月の行事など、イベントも盛りだくさんだと思います。それらを通して、多くのことを学び、

体験し、成長につなげてください。

年末は忙しい時です。家族の一員として家事の分担やお手伝いをきちんとやりましょう。クリスマスやお正月など、みんなにとって楽しいイベントもあります。お金の使い方も考えましょう。夜更かしや朝寝坊などせず、規則正しい生活リズムで過ごしましょう。

さて、令和7年を迎えるにあたって、新年の目標を立てましょう。目標を立てるためには、今年の自分を振り返る必要があります。今年の自分はどうだったのか、来年はどうなりたいのかを考え、『**自分に気づき、理解する力**』を養いましょう。

3学期の始業式には、また少し成長したみなさんに会えることを楽しみにしています。新たな年が、みなさんにとってさらなる飛躍の年となることを願っています。

よいお年をお迎えてください。

## 『無限大プロジェクト』大盛況！子どもたちの個性が輝く！！

令和の日本型学校教育の実現に向けて「子どもが主役の学校づくり」に取り組む目的は主に自立した学習者を育成することです。その取組の1つとして、本校のブログでも掲載しておりますが、2学期に『無限大プロジェクト』という新たな取組を6年生が立ち上げてくれました。6年生が第1・2・4・8弾は映画、第3弾は劇、第5弾は紙飛行機大会、第6弾は給食時間に1週間SDGsについて放送、第7弾は「SDGsの発表」をしてくれました。どのプロジェクトでも、子どもたちが自ら問いを立て、役割分担を行い、協働して一つの作品を作り上げることを目指しています。





第9弾として、12月12日に行われた4年生の無限大プロジェクトでは、初めてのダンスの発表をしてくれました。

今回の4年生のプログラムでは、ダンスを踊る子、歌を歌う子、ドラムやリコーダーを演奏する子、鈴を鳴らして観客席を盛り上げる子、照明を担当する子、ポスターを作成する子など、子どもたちはそれぞれの才能と興味関心に基づいて役割を選び、練習を重ねてきました。

本番では、子どもたちは持ち前の個性を発揮し、素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。ダンスを踊る子だけでなく、歌声や演奏、照明など、すべての役割が一体となり、会場全体が一体感を生み出したことは、感動的な瞬間でした。

今回の無限大プロジェクトでは、ダンスを踊らずに別の役割を選んだ子どもたちもいました。また、ダンスが得意な子もいれば、そうでない子もいます。しかし、私たちは、どの子どももそれぞれの役割を全うし、プロジェクトの成功に大きく貢献してくれたと考えています。従来の評価では、ダンスの上手さや、決められたことをどれだけ正確にできるかといった点が重視されることもありました。

しかし、自立した学習者を育成する無限大プロジェクトのような活動を通して、私たち大人が子どもたちの評価の視点を変える必要があると考えています。

- ① 学力だけでなく、社会性、協調性、自己肯定感など、子どもたちの多様な能力や特性を評価する。
- ② 子どもたちの視点に立って、子どもたちが何を考え、感じているのかを理解しようとする。
- ③ 子どもたちの成長を促すため、一時点での評価ではなく、変化や進歩を捉える長期的な視点で子どもたちの成長を見守る。

また、無限大プロジェクトのような日々の教育活動を、運動会などの行事にも活かしていくことで、子どもたちが「やりたい」と思えるような内容につなげていきたいと考えています。

無限大プロジェクトを通して、子どもたちは、協力することの大切さ、自分の役割を果たすことの喜び、そして、表現することの楽しさを学びました。この経験を活かし、今後も子どもたちが主体的に活動できるような場をたくさん作りたいと考えています。

以上の点をふまえ、学校と家庭で協力し合い、お子様の可能性を広げていきましょう。今後とも、学校教育にご理解とご協力をお願いいたします。

